



平成27年11月

Vol. 27



発行／名田島自治会連合会

編集／自治会総務部会

印刷／(株)山口県農協印刷

「やまぐち車座トーク21 in 名田島」が 開催されました！



10月5日(月)名田島地域交流センターにおいて、地域のみなさんと市長が直接対話する形で車座トークが行われました。身近な地域の課題や市政全般について、日頃みなさんが感じておられる疑問や提案等に市長がひとつひとつ丁寧に答えてくださいました。(出席者 49名)



佐分利会長による論点説明

論点(テーマ)『名田島における定住促進』

1. 地区出身者等に振り向いてもらえる「名田島の魅力」情報発信
2. 南蛮樋周辺への集客性の確保及び安心安全施設の建設
(ルーラルアメニティづくりのアクションプランを踏まえて)



渡辺市長による回答



論点を踏まえた活発な意見交換がありました。

7月1日南部地域に地域おこし協力隊2名が着任されました。

(写真左) 奥山早紀(おくやま さき) 隊員

(写真右) 西倉慎顕(にしくら みつてる) 隊員

名田島でもすでに活躍されておられます。



名田島ふるさと大学

名田島に居住する人を講師とし、歴史や風俗・文化を学ぶことを通して郷土に対する誇りや愛着心を育むことを趣旨に開催されました。



7月26日(日)「名田島農業の推移と将来展望」 講師：河村 宗一郎 (西開作下)



8月9日(日)「佐分利家の歴史から日本を見る」 講師：佐分利 隆 (向山下)



8月23日(日)「私だから語れる女半生記」 講師：田中 澄子 (東開作)



9月6日(日)「昭和17年台風を考察する」 講師：田中 衛 (東開作)



9月20日(日)「クラシック音楽は好き?～人権を視点に～」 講師：山根 義彦 (東開作)



多数の参加をいただきありがとうございました。

健康づくりチャレンジモデル事業

ラジオ体操 —運動器の機能向上のために！—



小学生が夏休みに行うラジオ体操に13集落の地域住民も参加しました。

料理教室 —塩分控えめ、香りも味わう減塩食—



7月15日（水）に開催。次回は来年1月に予定しています。

集落巡回健康相談会 —骨粗しょう症を予防するためにカルシウム摂取を！—



食推さんのお話

血圧測定ほか

血圧測定と健康相談

保健師さんのお話

食推さんによる小松菜ケーキ

山口弁ラジオ体操

7月14日～12月15日の火曜日に巡回で開催しています。

安心・安全

名田島地域自主防災訓練

8月30日（日）に島地区を対象に「直下型地震が発生した」ことを想定し各種の訓練を実施しました。今回は、「防災行政無線」のモニタリング調査も行われました。



訓練進行について説明



避難訓練



講演会



簡易炊飯体験



避難者受付

防災行政無線

名田島地区に6ヶ所設置され、9月1日（火）から供用開始となりました。



指向性スピーカー
島上会館
新開作東会館
西開作上会館



全方向性スピーカー
名田島小学校
新開作西会館
昭和西会館

地域要望

5月以降随時、集落からの要望に添って施工されています。



防犯灯・カーブミラー(向山下)



生活道路舗装工事(向山中)



停止線補修(西開作上)

クリーン作戦

ボランティアのメンバー・PTA有志で潟上中学校通学路と榎野川河川公園の草刈りを行っています。



潟上中学校通学路



榎野川河川公園



地域交流

七夕ちょうちんちよつまつり

7月18日に昨年に引き続き地域交流センターで開催し、真夏の一夜に多数の参加者が交流を深めました。



ふれあいスポーツフェスティバル スポーツ教室

名田島スポ少を指導する田中選手



10月11日（日）名田島小学校グラウンドにおいて、小郡出身で「元ヤングなでしこジャパン」の田中陽子選手によるサッカー教室が開かれました。

おもてなし

世界スカウトジャンボリー

8月4日（火）にスカウト約40人が名田島小学校及び地域交流センターで交流しました。



「ねんりんピックおいでませ！山口2015」

南総周辺クリーンアップ運動

8月23日（日）にソフトボール会場周辺を清掃しました。

ソフトボール大会

10月18日（日）19日（月）に南総運動広場で開催されました。



皮革工艺作家

はる み

佐藤 晴美さん（島上）



▲原点



▲ [SAKANA |

滑皮にスエードの寄せ皮
一匹の魚に見えますがたくさんの魚が組み合わされています



ルーフ美術館の芸術展で

ルーフ美術館の芸術展で
受賞作品



▲受賞作「HANA」

約9600枚の皮を使用

0.7mmのスエードを3枚
重ね2.2mmにカットし
両面・断面全て使用

◀「日本の四季」

「0.1mmの世界ですが楽しいですよ」と始終笑顔で語って下さいました。また、革製品作家・趣味の社交ダンス・主婦と時間を上手に使って分けておられるのには感心しました。

ハワイアンキルト



マトリョーシカ

パッチワークキルト

廣嶋 ^{のりこ} 野里子さん (向山下)



37年前、京都に旅行した際、デパートでパッチワークキルトで有名な「野原チャック先生」の展示会があり、僅かな時間を作って見に行き、すっかり魅了されました。

元々縫い物が好きでしたので、すぐに本を買い、本を片手に布を用意し、いきなりこどものベットのカバーに挑みました。

専門の先生には付かず、趣味の範囲でと独学で次々と作品を仕上げていきました。大きい物から小物、動物等幅広く手がけ、公民館でも教室をしていました。

美容院をされながら、現在は自宅で教室を持っておられます。今は「畑で胡麻を育てるのが楽しいですよ」と素敵な笑顔でお話ししてくださいました。



5cm四方の布を1800枚使用その上に花嫁



海の嵐



歌舞伎の包装紙をヒントにして作成

